


全国商工会議所
観光振興大会
2026 in北海道



有機観光新産業

～全ての事業活動×観光による新産業創造～

われわれは、ここ北海道の地において、「有機観光新産業 ～全ての事業活動と観光の結びつきによる新産業創造～」をテーマに掲げ、全国商工会議所観光振興大会2026 in北海道を開催した。

観光は、幅広い産業への需要創造・雇用創出による経済波及効果や、地域資源の保全、郷土愛の醸成など、様々な社会的効果をもたらす、わが国の基幹を成す産業である。

なかでも有機観光新産業は、観光が有する多面的な効果を触媒として地域の多様なプレーヤーが結びつくことで、シナジー効果やイノベーションを新たに生み出し、地域の持続的発展の実現に寄与するものである。

本大会は、各地が抱える具体的な課題を提示・検討するため、史上初の試みとして道内4都市で開催された。各会場からの成果報告を通じ、観光と様々な有機観光新産業を発展させていくうえで事業活動の緊密な連携が観光需要の創造と地域資源の付加価値向上に大いに寄与することを改めて確認した。

全国には商工会議所の数だけのデスティネーション(Destination)があり、各商工会議所がそれぞれの地域における有機観光新産業の結節点として持続可能な観光地域づくりを進めていくことを期して、北海道大会では以下のアピールを行う。

1. 通年型・滞在型観光への取り組みによる 「稼ぐ観光」への転換

商工会議所および行政、地域DMOなどの関係機関が発信する情報の一元化や、来訪者への安心・安全に資する情報提供を図るとともに、平日需要の喚起や長期滞在に向けた魅力的な観光コンテンツを造成すること等により年間を通じた安定的に観光需要を創出することを通じて、「稼ぐ観光」を促進する。

2. デジタル化・DXの推進や二次交通の充実による観光需要の取り込み

AIの活用などデジタル化・DXの推進による各種プロモーションツールの多言語対応や 二次交通ネットワークの整備など、来訪者がストレスを感じることなく快適に旅行できる 環境の整備を地域DMOと連携し、新たな観光需要を取り込む。



3. 地域資源のコンテンツ化による 魅力創造

地域に根差した食や文化・歴史、自然・景観等の資源を来訪者にとって価値あるカタチに変換し、旅の体験を深める新たなコンテンツを造成すること等により、観光を含む地域産業の新たな魅力を創造する。



4. 多様な主体が地域社会で共生する 観光地域づくり

文化・歴史等の違いを超えた相互理解を図ることにより、地域社会が多様な背景を持つ住民と共生し、来訪者を円滑に受け容れる、多様性に満ちた持続的な観光地域づくりに取り組む。